

10月給食だより

令和7年度 桑折町学校給食センター（10月発行）

秋を楽しむお月見の行事

ようやく暑さが和らぎ、秋の気配を感じるようになってきました。昔から、秋は1年のうちで最も月がきれいに見える季節とされ、昔の暦（旧暦）で秋の真ん中にあたる8月15日の十五夜の月を「中秋の名月」と呼んで、月を観賞するお月見の行事が行われてきました。ちょうどこの時期に里いもが収穫されることから、里いもをお供えしたり、「きぬかつぎ」などの里いも料理を食べたりする風習もあり、別名で「芋名月」ともいいます。また、十五夜からひと月ほどの後の十三夜にもお月見をする風習があり、両方合わせてお月見をすると縁起が良いとされています。



7月16日(水) こおりっ子給食

桑折町産の食材をたくさん使った「こおりっ子給食」を実施しました。桑折町産のじゃがいも、玉ねぎ、きゅうり、福島県産のもも果汁を使った給食を提供しました。メインにはロイヤルピーチポークを1枚肉にして、桑折町産の玉ねぎを使ったソースをかけて提供しました。当日は半田小学校4年生と町長と一緒に楽しい会話をしながら会食しました。写真はそのときの様子です。



町長からのあいさつがあり、給食を食べ始めました。最初は緊張した感じでしたが、・・・

4年生が実施する半田太鼓のお話など少しずつ会話が弾んできて、緊張もとけ、デザートまで楽しく食べてくれました。ありがとうございます。



最終的には、すべての食缶が空っぽになるまで、おかわりなどして食べてくれました。おいしく食べていただき本当にありがとうございます。調理員さんや桑折町の野菜を提供してくれた農家さんたちも喜んでます！

8月29日(金) ふくしまっ子メニュー

ふくしま旬の食材推進事業を活用した「ふくしまっ子メニュー」を実施しました。福島県産のなめこ、豆腐、玉ねぎ、ブルーベリー、桑折町産のきゅうりなどを使った給食を提供しました。特にメインの福島牛を使った肉丼はバットが空っぽになるまでたくさん食べてくれました。当日の写真は中学3年生や中学校6・7組の様子です。



最後のタレ1滴まで残さず分けてくれました。
牛肉丼に合わせて野菜のおかずもおかわりしてくれていました。ありがとうございます。



牛肉丼に集まる3年男子生徒達。もちろん女子生徒達も負けずに集まってたくさん配食して食べてくれました。



牛肉丼と一緒にごはんももりもりにかけて食べてくれました。ありがとうございます。

6・7組さんでは1人1人がバランスよく均等に配食され、キレイに盛り付けされていました。中学校で一番配食が上手なのではないかと思いました。

食べ終わった後も食器がピカピカでキレイに食べ終わっていてびっくりです。

調理員さん達にとって食べ残しが無いこともうれしいですが、キレイな食器で返ってくることも食器を洗うのが楽になるので、さらにうれしくなります。これからもよろしくお願いします。



きのこレンジャー参上

10月の献立でも、キノコカレーなどキノコを使ったメニューが出てきます。よく探しながら、キノコをおいしく食べてください！

きのこにはどんな種類があるか、調べてみましょう。

